

会 議 録

1 附属機関の会議の名称

令和5年度第1回水戸市健康づくり推進協議会

2 開催日時

令和5年8月22日(火) 午後2時から午後3時40分まで

3 開催場所

水戸市役所4階 政策会議室

4 出席した者の氏名

(1) 委員

青木かを里, 田澤重伸, 奥田猛, 金澤秀房, 高松孝幸, 菊池勉, 有川秀男, 保立武憲, 岡田澄子, 二川泰久, 飯島清光, 山下恵子, 上地勝, 後藤通子, 藤澤康彦, 鈴木直昭, 永盛早苗

(2) 執行機関

小川佐栄子, 土井幹雄, 大曾根明子, 堀江博之, 高安克子, 佐藤倫子, 福田淳子, 深作美奈, 西山拓海, 加藤真理菜, 大冢要之, 成田拓生, 筒井貴恵, 富岡智香子

(3) その他

前野哲博

5 議題及び公開・非公開の別

(1) 水戸市健康増進・食育推進計画(第3次)の策定について

(2) 水戸市歯科保健計画(第3次)の策定について

(3) 水戸市自殺対策計画(第2次)の策定について

6 非公開の理由

7 傍聴人の数(公開した場合に限る。)

2人

8 会議資料の名称

・ 次第

・ 委員名簿

・ 資料1 水戸市健康づくり推進協議会条例

・ 資料2 水戸市健康増進・食育推進計画関連資料

資料2-1 水戸市健康増進・食育推進計画の概要

資料2-2 水戸市健康増進・食育推進計画(第3次)に係るアンケート調査概要

資料2-3 水戸市健康増進・食育推進計画(第2次)目標指標進捗状況

- 資料 2-4 水戸市健康増進・食育推進計画(第3次)策定基本方針
- ・ 資料 3 水戸市歯科保健計画関連資料
 - 資料 3-1 水戸市歯科保健計画の概要
 - 資料 3-2 水戸市歯科保健計画(第3次)に係るアンケート調査結果
 - 資料 3-3 水戸市歯科保健計画(第2次)目標指標進捗状況
 - 資料 3-4 水戸市歯科保健計画(第3次)策定基本方針
- ・ 資料 4 水戸市自殺対策計画関連資料
 - 資料 4-1 水戸市自殺対策計画の概要
 - 資料 4-2 水戸市自殺対策計画(第2次)に係るアンケート調査概要
 - 資料 4-3 水戸市自殺対策計画目標指標進捗状況
 - 資料 4-4 水戸市自殺対策計画(第2次)策定基本方針
- ・ 意見書

9 発言の内容

【執行機関】 それでは、ただいまから、令和5年度第1回水戸市健康づくり推進協議会を開催いたします。

本日は、御多用の折にもかかわらず、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日は初めての会合でございますので、会長が選任されるまでの間、事務局で進行させていただきます。申し遅れましたが、私は、水戸市地域保健課長の堀江と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、初めに、高橋靖水戸市長より御挨拶を申し上げます。

【市長】 皆さんこんにちは。令和5年度第1回水戸市健康づくり推進協議会を開催させていただきましたところ、皆様には御多用中にもかかわらず、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

また、皆様方には何かと本市の保健医療行政等について、多大なる御尽力、御理解、御協力をいただいておりますことに、心からお礼と感謝を申し上げます。

この後、委嘱状を交付させていただきますが、委員をお引き受けいただきましたことにも心から感謝を申し上げます。

コロナの取扱いも変わり、世の中が動き出してきました。しかし、私たちが学んだことも忘れてしまいがちな状況にあることも、少し懸念をしなければならないと思っております。

この3年間のコロナとの戦いで、様々な勉強もさせられました。やはり、健康の大切さといったことを私たちは学ばさせられましたので、昨今にぎやかになるのは非常によいことなのですけれども、そういったところも忘れないように、私自身も反省の思いを込めながら、これから健康増進施策の方へも、しっかり力を入れていきたいと思っております。

特に、2020年に水戸市が中核市に移行をいたしまして、この現状をもって、スタートいたしました。そのときに、「元気な明日を目指す健康都市」宣言をいたしまして、この健康というところの的を絞って、重点施策を展開していこうということで、第6次総合計画の後半におきましても、「いきいき健康プロジェクト」を重点施策として進めさせていただきました。

しかしながら、コロナが発生してしまい、思うように各地域に出向いて、様々な世代の方々に対する健康施策というものがなかなか展開できていなかったという状況があります。コロナが落ち着いたところで、先ほど申し上げた、コロナで学んだことを踏まえて、この健康増進の施策というものを、新たに展開をしていかなければならないと思っております。

全ての団塊の世代の方々が、75歳以上の後期高齢者になるという2025年は、遠い世界かなと思っていたら、もう間もなくあと2年後になってしまっています。75歳の方々は元気ですから、急に何か心配だということもないでしょうけれども、やはり私たちは、次に備えていかなければなりませんから、しっかり様々な健康増進施策を展開していかなければならないと思います。ただ、高齢者ばかりにターゲットを絞るということではなく、それぞれの年代によって、その健康の増進の仕方というのは違うのではないかと考えています。

特に、私たちの年代もそうですが、あまり公的機関と関わらないで生活をしている人たちは、こういった健康についてあまり気にしない、そういう傾向があります。

子供たちは学校で様々な行事があって、そこで健康診断を行ったりすることはあります。高齢者は、いろんな福祉政策との関わりがあるため、そこで役所との接点があります。私も若い頃はそうでしたが、20代・30代の頃は役所との接点がほとんどありませんから、健康診断を受けたこともないですし、健康を気にしないで生活をしてしまった状況でございました。

決して高齢者ばかりではなく、やはりこの若い方々に、生活習慣病だとかを気にして生活をしていただくことによって、自分自身も、そして医療費といったことを考えたとき、世の中も、みんなが幸せになることなので、是非若い方々にも健康診断を受けていただくことをはじめ、様々な生活習慣病予防等、どのような食生活をすればよいのか、あるいは、どのような運動をすればよいのかなど、健康のためのライフスタイルを、市民一人一人に認識していただきながら、みんなが健康で明るく生活できる、そういったまちづくりにつなげていければと思っております。

そのため、今、それぞれの個別計画を策定させていただいているところですが、特に皆様方には、水戸市健康増進・食育推進計画(第3次)、水戸市歯科保健計画(第3次)、そして水戸市自殺対策計画(第2次)の策定について、これらを諮問させていただいて、皆様の御意見を、最終的に計画策定に反映をしていきたいと思っております。

今申し上げた3つの計画ですが、それぞれ問題、課題があり、さらに新しい施策の展開、その可能性というものも、是非皆様方に、議論をしていただければと思っています。

特に、最後の自殺対策計画は、この前も市の部課長会議で、若手の職員にプレゼンをいただきましたが、若い人の死亡の原因の第1位が自殺だということは非常にショッキングでした。

確かに若い人は、病気にかからず、病気で亡くなる人が少ないので、自殺で亡くなる数が1番になってしまうのかもしれませんが、それにしても、先進国の中で、若い人たちの死亡の要因第1位が自殺というのは、日本ぐらいだということなので、本当に私たちも政治の責任を感じているところでございます。どうしたら防止でき

るか、そのようなことを皆様に御議論いただければありがたいと思っております。

皆様に様々な御意見をいただきながら、よりよい計画づくりをして、ただ、計画を作っただけでは、絵に書いた餅になってしまいますから、それをしっかり実践していくということで、そのような実践のところまで、委員の皆様に関わっていただければありがたいと思っております。

限られた回数ではありますが、皆様に忌憚ない御意見をいただいて、よりよい計画を作っていきたいと思っております。改めて御協力をよろしくお願い申し上げます。まずは冒頭私からの挨拶とさせていただきますと思います。

大変お世話になります。よろしくお願いいたします。以上です。

【執行機関】 ありがとうございます。

続きまして、委嘱状の交付に移らせていただきます。本来であれば、市長から皆様お一人ずつにお渡しするところではありますが、時間の関係もございますので、代表しまして、上地様に委嘱状交付を行わせていただきます。上地様、恐れ入りますが、前に御移動をお願いいたします。

それでは、高橋市長、お願いします。

(市長より委嘱)

【執行機関】 他の委員の皆様の委嘱状は、あらかじめお手元に置かせていただいておりますので、御確認いただきたいと存じます。また、委員の任期は、本日から2年となりますので、よろしくお願いいたします。

続きまして、本日御出席の委員の皆様方の御紹介をさせていただきます。委員名簿を御覧いただきたいと思っております。恐れ入りますが、委員名簿順に御紹介をさせていただきます。

なお、___委員と___委員と___委員は本日所用のため欠席でございます。

それでは御紹介申し上げます。

(出席者紹介)

【執行機関】 次に、筑波大学よりオブザーバーとして参加いただいております、前野様を紹介いたします。

(オブザーバー紹介)

【執行機関】 次に、事務局と本日出席している職員につきましては、委員名簿の裏面に記載のとおりでございますので、よろしくお願いいたします。

続きまして、本日は20名の委員のうち17名が出席されておりますので、水戸市健康づくり推進協議会条例第6条第2項の規定にあります、協議会委員の1/2以上の出席となり、本協議会が成立していることを御報告いたします。

また、本日の協議会につきましては、水戸市附属機関の会議の公開に関する規程により公開とし、会議資料及び会議録につきましては、個人情報等、開示すること

ができない部分を除き、公表することとなっておりますので、あらかじめ御承知おきください。

本日は、報道機関が1社、傍聴人の方が2名お見えになっておりますので、御承知願います。

続きまして、本協議会の条例について、事務局より御説明申し上げます。

(執行機関 資料1 説明)

【執行機関】 ただいまの説明について、御意見等ございますでしょうか。

(意見・質問等なし)

【執行機関】 特にならざるようでございますので、次に移らせていただきます。

それでは、次第5の、会長、副会長選出に移らせていただきます。

ただいま説明いたしました、協議会条例第5条第1項の規定では、委員の互選により、会長と副会長を置くことになっておりますが、いかがいたしましょうか。

(「事務局一任」の声あり)

【執行機関】 それでは、事務局一任というお声がありましたので、御提案させていただきます。

事務局といたしましては、会長を___委員に、副会長を___委員にお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【執行機関】 ありがとうございます。それでは、委員の皆様にご了承いただきましたので、会長は___委員、副会長は___委員ということで決定させていただきます。

___委員、会長席へ御移動をお願いいたします。また、___委員は、本日も都合により欠席されております。

それでは、___会長から御挨拶を頂戴したいと存じます。___会長、よろしくお願いいたします。

【会 長】 改めまして___です。

せん越ながら、この重要な会議の会長ということで、謹んでお引き受けいたします。

これからの5年間の、健康に関わる重要な計画の策定ということで、委員の皆様方の積極的な御発言、御意見を頂戴し、よりよい計画を策定していければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【執行機関】 ありがとうございます。

続きまして、水戸市健康増進・食育推進計画、水戸市歯科保健計画及び水戸市自殺対策計画の策定につきまして、市長から諮問を申し上げます。恐れ入りますが、

___会長は、御起立いただき、代表されまして諮問書をお受け取りいただきたいと思ひます。

(諮問)

【執行機関】 会議中ではございますが、高橋市長は次の公務がございますので、ここで退席させていただきます。

続きまして、議事に移らせていただきます。協議会条例第6条第1項の規定によりまして、進行役の議長を、___会長にお願いしたいと存じます。___会長、よろしくお願ひいたします。

【会長】 それでは、せん越ながら議長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

議事に入ります前に、今回の議事録の署名委員を指名させていただきます。本日の会議終了後に議事録を作成いたしますが、その署名人として、___委員、___委員のお二人を指名させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、これより議事に入ります。次第7の(1)「水戸市健康増進・食育推進計画(第3次)の策定」について、事務局から説明願ひます。

(執行機関 議題(1) 説明)

【会長】 ただいま事務局から、健康増進・食育推進計画について説明がありました。これについて、御質問、御意見等ございましたらお願ひいたします。

【___委員】 目標指標の進捗状況の資料について、数値の確認というか、説明をいただきたいのですが、よろしいでしょうか。

基本施策1の、このパーセンテージの算出ですけれども、これは私の認識が合っているかどうかというところの確認なのですが、対象者の数というのは水戸市内に在住する就労人口とイコールではないですよ。

それとも一つ、あくまでこの、各健診を受診されているのは、水戸市が特定健診ということでチケットを配られて、そのチケットで水戸市内で受診をした場合の実数ということでしょうか。水戸市以外の企業で、健診を受けられているような方は、この数字に入っていないため、実際の数値はこれよりももうちょっと大きくなるという解釈でよろしいでしょうか。

【執行機関】 基本施策1のがん検診の値について、わかりにくくなって申し訳ないのですが、この真ん中の2015年度の値が2種類ありまして、真ん中のものに関しては、アンケートによる値になります。こちらになりますと、会社で検診を受けた方もいれば、市の検診を受けた方もおり、回答が合わさってこの値となっております。

2015年度の値の左の欄に関して、こちらは市のがん検診の受診率を表していますが、受診率の算出に当たりまして、その分母をどこに設定するかが問題となります。当時の計算方法としては、この※1のとおり、推計の対象者というものを分母にしております。こちらは、国勢調査より得た数値から人数を推計し、市の人口から従業者数等を引いた上で算出してございまして、最終的にこの分母を使用して、このよう

な値になっているところがございます。

最近ですと、こういった計算ではなく、国保の全体の加入者を、国保加入者かつ市で検診を受けている方で除算して計算をしているので、少し計算の方法が変わってきており、受診率のパーセンテージが実数として上がっていくのか下がっていくのかというところについては、計算の仕方によって異なることもあります。

参考として、県で公表しております、令和3年度のがん検診の受診率がありますが、こちらは国保加入者を対照に計算した数字で、例えば胃がん検診ですと、水戸市は5.7%、大腸がん検診だと10.2%となっており、実数としては少し低くなっています。

【会 長】 よろしいでしょうか。他いかがでしょうか。

【___委員】 第2次計画の期間が2017年度から2023年度の7年間で、アンケートは今集計中とのことですが、策定等のスケジュールの関係もあるのでしょうか、この結果を踏まえた上で今回の計画は考えなくてよいのかなと思っています。元々実績や評価があった上で考えるものなのかと思っており、何が足りないか、何が課題かを把握した上で考えるものかと思っていたので、そのあたりのスケジュールをお聞きしたいです。

【執行機関】 次回の協議会の中において、現況と課題、アンケート集計の分析結果、それを踏まえた施策の方向性などをお示しする予定になっております。

【会 長】 他いかがでしょうか。

【___委員】 資料2-4の1ページでございますが、上位計画として、水戸市第7次総合計画がございます。これを上位計画としてということですが、おそらく来年の3月にはこの第7次総合計画が出来上がると思うんですね。

ですが、今回お示しいただいた、水戸市健康増進・食育推進(第3次)の策定スケジュールにおきましては、その3月のところはもう意見公募という形になっていません。

この第7次総合計画に基づいて作るということに関する、新たな個別計画策定のタイミングに、疑問を感じます。

2つ目は、今回の第2次の計画ですけれども、どのようにこれを評価して次につなげていくのかということも、疑問を感じますので、この2つについて、お示しいただければと思います。

【執行機関】 まず1点目の、総合計画と個別計画のスケジュール感が少し違うのではないかと御指摘だと思いますが、それぞれの計画期間については、令和6年度からのスタートとなります。

総合計画に基づく水戸市の個別計画が、全部で22の計画がございますが、今この個別計画の策定スケジュール、お示ししたのはそのモデルのケースでございますが、まずは総合計画を議会でも進めて3月までに策定します。

その後、個別計画につきましては、3月の時点で、意見公募、素案の決定というところまで進みまして、来年度の当初に市民参加のパブリックコメントを行いまし、6月の庁議で全体の計画決定というのが、市全体で示されたスケジュールでございますので、それに則って作業を進めて参りたいと考えております。

それから2つ目の評価の部分でございますが、先ほども御説明しましたが、今様々

なアンケートであったり、これから団体とのヒアリングという形で、御意見を伺う予定となっております。常にそのアンケートや、現状の課題については分析しているところがございますが、次回の11月のときに、皆様に、その結果をもとに作成した計画の素案をお諮りしまして、全体的にはかなりボリュームは多くなると思うのですが、集中審議をお願いしたいと考えております。

【会 長】 他はいかがでしょうか。

私の方から追加のコメントですが、おそらくこの、アンケートの集計と、そのあとの10月に予定されている関係団体へのヒアリングというところが、この評価であったり、あるいは今後の計画といったところで、非常に重要な位置付けになると考えております。

他よろしいでしょうか。また何か疑問点がありましたら、この会議の途中でいいですし、また終わってからでも、事務局の方にお問い合わせください。それでは、次に進んでよろしいでしょうか。

(意見・質問等なし)

【会 長】 それでは、次に、(2)「水戸市歯科保健計画(第3次)の策定」について、事務局から説明をお願いします。

(執行機関 議題(2) 説明)

【会 長】 ただいま事務局から、歯科保健計画について説明がありました。これについて、御質問、御意見等がございましたらお願いいたします。

【___委員】 ___でございます。お世話になっております。

今回の第3次水戸市歯科保健計画の計画策定に関して、説明いただきましてありがとうございました。

_____としましても、日頃から、乳幼児から高齢者にかけてのライフステージごとの歯科保健生活に関しまして、様々なところで寄与するところがありますが、やはりまず、水戸市歯科保健計画というネームバリューに関しまして、なかなか市民の皆様には、わかりづらい部分があるんじゃないかと私は懸念をしているところがございます。

いくなれば、「歯科」単独で言いますと、歯とか、歯肉の病気というようなものに関して、いち早く頭に思い浮かぶと思えますけれども、現在はやはり全身的な健康に寄与することが多々ございますので、そのあたりを含めた、「口腔」というものが大事だということを、今回の計画策定の中でも、十二分にお示しいただきました。

よって、私としましては、この「水戸市歯科保健計画」という名前を、もし可能でございましたら、「水戸市歯科口腔保健計画」というように、随時改めていただきまして、幅広く、もっと市民の皆様にはわかりやすいような内容にさせていただくということと、それをもって、各ライフステージごとの歯科保健政策を向上していきたいと考えているところがございます。

それからもう一つは、このアンケート調査の中でのオーラルフレイルという言葉

が、実際問題市民の皆様には約3割弱しかまだ知られていない実情だと考えます。

これは、____の市民の皆様への周知不足かなと懸念をしているところでございますので、そこをまた水戸市の皆様とともに、各関係団体の皆様方にも、このオーラルフレイルの重要性ということを訴えていきたいと考えているところでございます。

私からの意見という形で、以上でございます。

【会 長】 ありがとうございます。計画の名称の変更ですが、どうですか。

【執行機関】 御意見いただきましてありがとうございます。

計画名につきましては、計画の内容に合致して、よりわかりやすい名称が適切かと考えております。これまでは歯科保健計画として推進して参りましたが、今の____委員から御指摘いただきましたように、内容としては、歯と、それから口腔の健康づくりということで、これが大きな柱になっておりますので、また国の指針についても、資料に載っておりますが、「歯・口腔の健康づくりプラン」という名称でございます。

新たな計画につきましても、この歯と口腔の健康づくりが大きな柱になるということには変わりはありませんので、事務局といたしましては、市民にわかりやすく、「口腔」が入った名称に変更することに前向きに検討して参りたいと考えております。一度内部の方で協議させていただきまして、次回のこの協議会に御報告させていただきます。皆様にお諮りさせていただければと考えております。

また2点目の、オーラルフレイルの予防の推進でございますが、なかなかその認知が上がってないということでございますが、このオーラルフレイルの全身への関係性というのは、まさに今度の計画で一番肝になる部分と考えておりますので、歯科医師会の皆様に御意見をいただきながら、実効性のある取組を盛り込んで参りたいと考えております。

【____委員】 ありがとうございます。是非、前向きに検討いただきますよう、よろしく願いいたします。

【会 長】 他はいかがでしょうか。

【____委員】 御説明を聞いていますと、例えば3-2の資料でいうと、例えば2ページから、4ページぐらいまで、様々な項目で何%という表示がありますが、それぞれ年齢別にも、しっかり数値がわかっているような調査の仕方をされていて、説明の中には、年齢別で捉えたような説明も入ってるような気がします。

従いまして、どのようなことを対処策としてまとめたらよいかというのを考えていくに当たっては、ものによっては年齢別にどうなのかということも、分析の中に入れていくと、しっかりとした、まとまったものが出てくる気がしますので、念のためにお話をしていきたいと思っております。以上です。

【執行機関】 御意見いただきましてありがとうございます。こちら設問に関しましては、問3から問9まで、性別と年齢別でそれぞれクロス集計をさせていただいております。

資料の方が多くなってしまいますので本日はお示ししていないのですが、御意見ありましたとおり、施策の方には、年代別などそういったものを反映しながら検討していきたいと思っております。

【会 長】 他はいかがでしょうか。

【____委員】 集計中でちょっとおわかりにならないかもしれないんですけども、3歳児健診

を受ける幼児は何名ぐらいというか、水戸市内で何%ぐらい受けてらっしゃるのかわからないので、教えていただけますか。

【執行機関】 3歳児検診での歯科の受診率ということでしょうか。

【___委員】 全体的に、3歳児検診を受ける方、内科や歯科もありますが、全部の人数を教えてください。

【執行機関】 詳細はわかりかねるのですが、90%は超えております。

コロナであったり、それに伴う事業中止などが令和2年度・3年度にあったため、少し受診率が下がってはいますけれども、昨年当たりからまた回復傾向で、9割は超えているかと思えます。

【___委員】 ありがとうございます。

【会 長】 ___委員お願いします。

【___委員】 この歯科に関するアンケートを拝見しましたところ、歯科というのは、この口と歯だけのことでなくて、内科的にも体全体のところにも関わってくる大事なことだということを、改めて認識したところであります。

それと、このアンケートの問7のところにもありますように、歯周病と糖尿病には関連性があるということを知らない人の方が多いので、これもオーラルフレイルと一緒に合わせて周知をしていき、口と体の関係性ということも周知をしていって、この計画がしっかりと、口だけではない、体全体のことに繋がるような計画になっていけたらいいなと思いました。

【会 長】 コメントありがとうございます。他はいかがでしょう。

【___委員】 ___です。

今___委員そして___委員からもありましたが、第7次総合計画の骨子素案を見たときに、実は歯科保健の充実というところには2つの項目が入ってまして、それがライフステージに応じた歯科保健の推進と、それからオーラルフレイル予防の推進です。今回のこの歯科に関する保健計画に関しては、先ほど課長がおっしゃったとおり、まさに肝のキーワードというのが、ライフステージに応じた歯科保健の推進と、それからオーラルフレイルというキーワードだと思いますが、それがこの基本方針の中で、非常に文字数が少なく、できればもう少しこれを太字でも何でも強調をすることというのは、それこそ第7次総合計画に繋がる意味でも大事かと思っております。以上です。

【会 長】 御意見ありがとうございます。他に、事務局の方から何かあります。大丈夫ですか。よろしいですか。

他はいかがでしょう。

(意見・質問等なし)

【会 長】 それでは、スタートしてから、70分以上経過しておりますし、少し休憩入れましょうか、どうしましょうか。このまま会議進めますか。もし何か御意見がございましたら。

(「続行」の声あり)

【会 長】 よろしいですか。

それでは継続して進めさせていただきます。

次に、(3)「水戸市自殺対策計画(第2次)の策定」について、事務局から説明をお願いします。

(執行機関 議題(3) 説明)

【会 長】 ただいま事務局から、自殺対策計画について説明がありました。これについて、御意見等がございましたら、よろしく願いいたします。

【___委員】 ___と言います。よろしく願いいたします。

今回の資料にはまだありませんが、水戸市の自殺者数について、年齢別で示していただければと思います。年齢によって対策が違うと思いますので、詳しい資料を次回の会議にでもいただければと思います。よろしく願いします。

【執行機関】 はい。次回の会議にお示しできるように整えておきます。

【会 長】 他はいかがでしょうか。

【___委員】 ___です。

この2ページ目の、生きることの包括的な支援なんですけど、生きることの阻害要因というところで、失業、多重債務、生活苦、SNSトラブル、いじめ、これはとても現実的なことで、わかりやすいです。

ところが、促進要因、自己肯定感や信頼できる人間関係、これは具体的にどんなものなのか、それから、危機管理能力等の自殺に対する保護要因、これも抽象的で、もっと具体的に何なのかというのがあれば、わかりやすいと思います。

今お答えいただかなくてもよいのですが、これからの計画にあげていく上では、やはり阻害要因が現実的なものであるならば、その反対の促進要因も現実的にこういうことだと、抽象的ではなく、現実的なところを取り上げていただきたいと思います。お願いします。

【執行機関】 はい、御意見、御指摘ありがとうございます。表現については、もうちょっとよいものがないか、少し今後練っていきたいと思いますので、参考にさせていただきます。

【会 長】 他はいかがでしょうか。

【___委員】 すいません。___でございます。

今___委員からも話があったことに繋がると思うんですが、この策定基本方針の3ページのヒアリングについての対象団体が、もし今決まってらっしゃるのであれば教えていただきたいです。というのも、先ほどの生きることの促進要因の具体的なアイディアも出るのかもしれないと思うんですが、決まっていればその団体の名前を教えていただければと思います。

【執行機関】 1つ目が、茨城県精神保健協会、あとは水戸市保健推進連絡協議会、さざれの集いという、自死遺族の自助グループ団体の方、あとは水戸市消費生活センター、水戸市民生委員児童委員連絡協議会、あとは、社会福祉法人茨城いのちの電話、水戸市食生活改善推進委員会、茨城労働局の雇用環境・均等室の方に、現時点では予定を

しております。

【___委員】 わかりました。

【会 長】 すいません、少し気になったのですが、教育関係のところはありますか。

【執行機関】 教育関係のところも、適切なところで、ヒアリングをして参りたいと思います。ありがとうございます。

【会 長】 他はいかがでしょうか。

(意見・質問等なし)

【会 長】 それでは本日は、オブザーバーとして、筑波大学医学医療系から、前野教授にいらっしゃっていただいております。ここで、少し御意見をいただきたいと思います。前野先生お願いします。

【オブザーバー】 今日は大変貴重な機会に参加させていただいてありがとうございました。

私は今、筑波大学地域医療教育学というところにおりまして、臨床では総合診療科の医師をしております。

いわゆるプライマリ・ケアということで、住民の皆様の健康問題に、何でも幅広く対応するという仕事をしております、こういった病気になってからの治療だけではなく、病気になる前に重症化を防ぐというような観点からも仕事をしており、そのような立場から、今日非常に興味深くお話を聞かせていただきました。

私も実は、このような計画の立案を横で聞かせていただくのが初めての経験で、こうやってしっかりと地域で、そういう計画が作られているということに、非常に感動いたしまして、是非、いろいろお手伝いできればと思いました。

計画に関しては、非常に綿密に計画されておられまして、それから過去の第1次、第2次を踏まえた、第3次の計画が作られておりまして、内容的にはもう本当に問題ないと、いい計画だなと思いました。

また、途中で「口腔」という文字を入れるというお話がありましたが、私も非常に賛成で、いわゆる「オーラルフレイル」という言葉自体、「オーラル」というのがもう口腔ですので、歯だけではないというメッセージを強く打ち出すということは非常によいと思いますし、自殺予防に関しても、ただ自殺の予防だけではなくて、その周辺や、あるいはそうさせない社会背景というところまで、ちゃんと対策が及んでいて、素晴らしいなと思いました。

先ほどまだ集計中のデータというところがありましたけども、実はアンケートの調査票を作り込むところで少し私もコメントさせていただいた経緯がございまして、いくつかその質問表、いわゆる医学的な、我々が普段研究で行っているような、そういったノウハウですとか、そういう意味でも少しお手伝いできたかなと思ったので、大変うれしく思っております。今度は結果の解析、実際やってみてどうだったか、あるいはどこにアプローチすれば、重点的に施策が上手くいくかというようなところの解析ですとか、それを踏まえた実施計画を実際に現地でやる場合のお手伝いなどをさせていただければと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

コメントは以上になります。

【会 長】 前野先生ありがとうございました。
それでは、他に御意見ございますか。

(意見・質問等なし)

【会 長】 特にならなければ、最後に、「その他」について、何か事務局からありましたらお願いいたします。

【執行機関】 事務局から、次回の開催について、お伝えします。

次回開催時期は、11月の下旬を予定しております。詳細な日程が決まりましたら、早めに御連絡したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【会 長】 ただいま次回の日程等についての説明がありました。次回の日程については、11月頃の開催予定ということですので、よろしくお願いいたします。

また、本日の内容にかかわらず、御不明な点や御意見等がありましたら、お配りしている意見書などで事務局まで御連絡くださるようお願いいたします。

それでは、私の進行はここまでとさせていただきます、事務局にお返ししたいと思います。委員の皆様には、会議の円滑な運営に御協力をいただきまして、ありがとうございました。

【執行機関】 長時間にわたり、御審議いただきましてありがとうございました。

以上をもちまして、令和5年度第1回水戸市健康づくり推進協議会を終了させていただきます。

本日は、ありがとうございました。